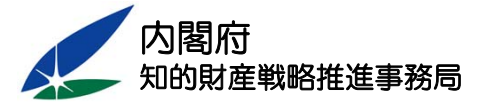


我が国のロケ撮影の環境改善に向けた取組の現状について

2020年4月10日

内閣府 知的財産戦略推進事務局

地域経済の振興等に資する外国映画ロケーション誘致に関する実証調査（平成30年度2次補正予算：1.8億円）

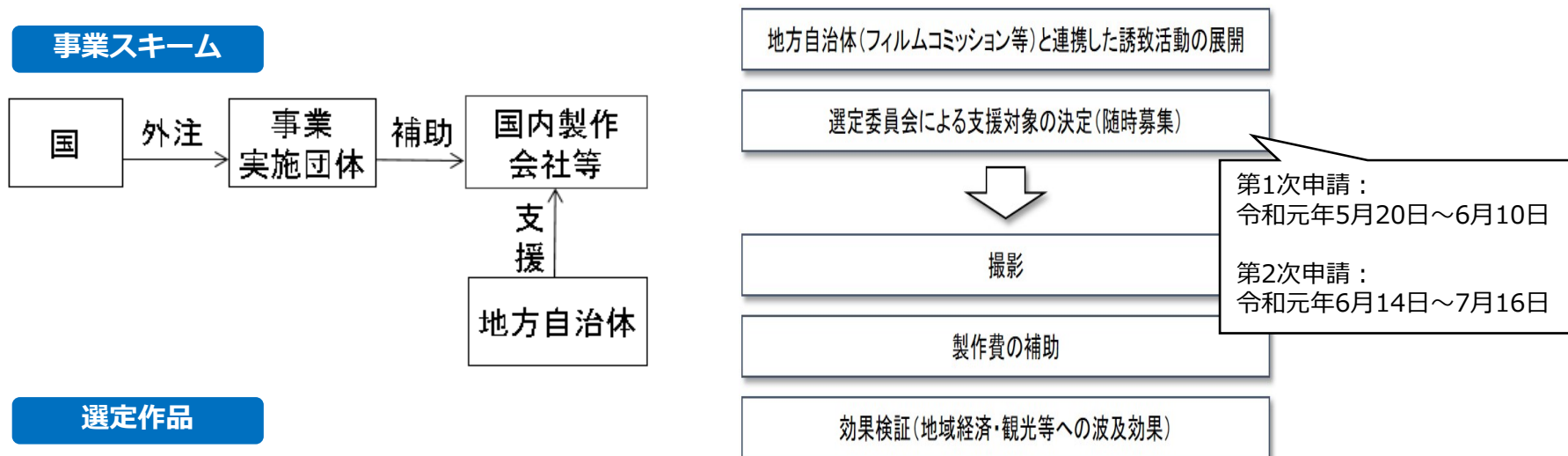


内閣府
知的財産戦略推進事務局

調査概要

- 我が国におけるロケの環境整備を行い、海外作品の誘致を図ることにより、海外制作者との現場の交流、映像への日本の文化資源・観光資源等の取込を通じて、①雇用創出・産業育成、②人材育成、③インバウンド・観光誘客といった効果を期待。
 - 地方自治体と連携しながら海外の映像作品の地域に係る製作を支援し、ロケ誘致による地域経済振興への効果を検証。
- ※本実証調査と併せて許認可等手続の円滑化や各地のフィルムコミッションの機能強化に向けて関係各省庁で連携して取り組んでいるところ。

事業スキーム



選定作品

① 「唐人街探索 3」

各国に存在する中華街（唐人街）を舞台とした中国のコメディ・サスペンス映画シリーズ。これまでにシリーズ2作が製作され、中国のみならず世界各国で公開（日本では未公開）。3作目となる本作は東京が舞台。シリーズ2作累計の興行収入は42.17億元（約662億円）を超え、動画配信サイトでの総再生回数は100億回以上。

- ・主演／王宝強、劉昊然、妻夫木聡、長澤まさみ、三浦友和
- ・東京（秋葉原）、栃木（足利）等においてロケ撮影を実施

② 「G.I.ジョー：漆黒のスネークアイズ」

2020年秋公開予定。世界的ヒットコンテンツ「G.I.ジョー」の実写映画シリーズに登場する人気キャラクター「スネークアイズ」に焦点を当てたスピンオフ映画。同シリーズは、これまでにシリーズ2作が製作され累計興行収入は6.7億ドル（約737億円）。ストーリーの大半は日本が舞台。

- ・主演／ヘンリー・ゴードリング、サマラ・ウィーヴィング
- ・姫路、大阪、茨城等においてロケ撮影を実施

報告書概要

- 支援対象の2作品の国内ロケを誘致したことにより発生した直接的な経済効果は支援額を大きく上回り、それ以後も映画作品ならではの大きな経済波及効果が発生することが予測される。
- 国内の映像制作者、フィルムコミッションにとって良き経験値となり、人材育成やスキルの底上げにつながる結果となった。

	唐人街探索3	G.I.ジョー：漆黒のスネークアイズ
撮影地/期間	<ul style="list-style-type: none"> ・東京タワー、浜離宮、名古屋国際会議場他（東京都、愛知県他11都道府県） ・令和1年7月～11月における64日間 	<ul style="list-style-type: none"> ・姫路城、圓教寺、若江立坑、ワープステーション江戸等（東京都、兵庫県、大阪府、茨城県の4都県） ・令和2年1月中旬～2月下旬における55日間
支援額	48百万円（消費税別）	96百万円（消費税別）
経済効果（※）	直接効果 30億93百万円 第1次間接波及効果 92億80百万円 第2次間接波及効果 927億98百万円 総合効果 1,051億71百万円	直接効果 19億66百万円 第1次間接波及効果 58億97百万円 第2次間接波及効果 589億79百万円 総合効果 668億42百万円
社会効果	<ul style="list-style-type: none"> ・足利市「渋谷スクランブル交差点」オープンセットが誕生し、撮影終了後に他2作品の撮影が決まる。今後、観光行動が誘発されることも期待。 ・国内映像制作者や地域フィルムコミッションにおける経験値やスキルの向上。 ・ロケ隊と地域住民の交流による住民意識の向上。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ブラックレイン」等のメモリアル的なロケに加わり、さらなるロケツーリズムを生む可能性。 ・ロケ地である若戸立坑（東大阪市）は公共施設であり普段注目を集めることは少ない。今後ロケ地として注目されると共に、新たなインフラ・ツーリズムに繋がる可能性。 ・海外大型映画作品への対応による、映像制作者や地域フィルムコミッションの成長機会獲得。 ・ロケ撮影による地域貢献、地域住民との良好な関係構築。
支援の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ロケの期間の延長。 ・撮影スタッフ、美術スタッフの100名増員。 ・支援対象作品ということで、日本を代表する新たなロケ地で撮影ができた。（秋葉原、浜離宮、名古屋国際会議場等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロケ期間の大幅延長。 ・国内製作費の増加（当初予算17億94百万円が1億71百万円増加し、19億65百万円となった）。 ・支援対象作品であるため、地方自治体、警察、フィルムコミッション他への撮影申請の円滑化が図れた。

※【直接効果】

地域内においてロケを機会として消費や投資が行われること（例：ロケ隊による宿泊費、飲食費、旅費交通費等）

【第1次間接波及効果】

直接効果に伴い、原材料を仕入れる際の生産額（例：ロケ弁当を生産する為、地域の食品会社から原材料を仕入れた際の生産額）

【第2次間接波及効果】

第一次間接波及効果により、異なる産業の様々な生産が誘発された結果に基づく経済波及効果（例：食品会社の従業員が賃金の中から様々な支出を行い地域に新たな生産を誘発すること）

大型映像作品ロケーション誘致の効果検証調査 (令和元年補正予算額：3億円)

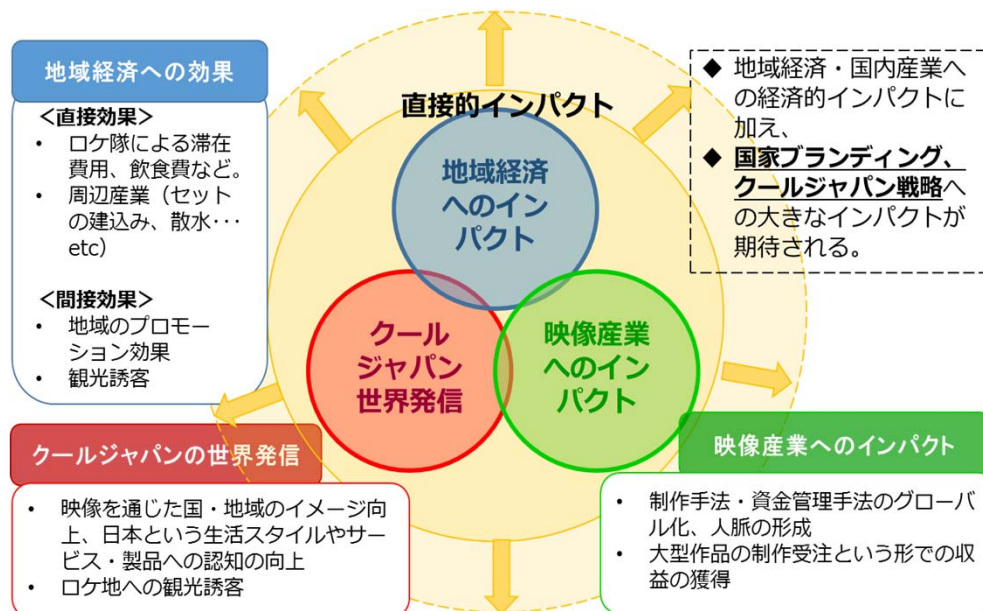
事業目的

- 諸外国ではハリウッド等の大型映像作品のロケ誘致に関し、自国内ロケ制作費を補助する制度を通じ誘致を競っている。
- 我が国においても、ロケを誘致することにより、直接的な経済効果、映像産業の振興、観光客の増加、自然的、文化的魅力の発信、さらにはインバウンドの増加による地域活性化等の効果が見込まれる。また、「クールジャパン」の一環でもある。
- さらに、都市部のみならず、地方へのロケ誘致を目指し、地方自治体や地方フィルムコミッションが関与することで、フィルムコミッションの機能強化や地域内・地域間連携等の促進によるロケ環境の更なる改善と地域のPR力の拡大を図る。
- 実際に映像作品を誘致することにより、地域経済の振興等にどの程度の費用対効果があるか検証し、我が国が将来にわたり継続的に映像海外作品のロケーションを誘致できる仕組みの構築を目指す。

事業概要

- 事業実施団体を選定し、当該団体が公募等により映像作品を選定して日本国内の制作費の一部を補助する。
- ロケ誘致の効果を定量的・定性的に把握する。
- 地方への誘致を作品選定の加点要素とするとともに、フィルムコミッションの機能強化や地域内・地域間連携等の促進方策についても調査する。

<ロケ誘致により期待される効果>





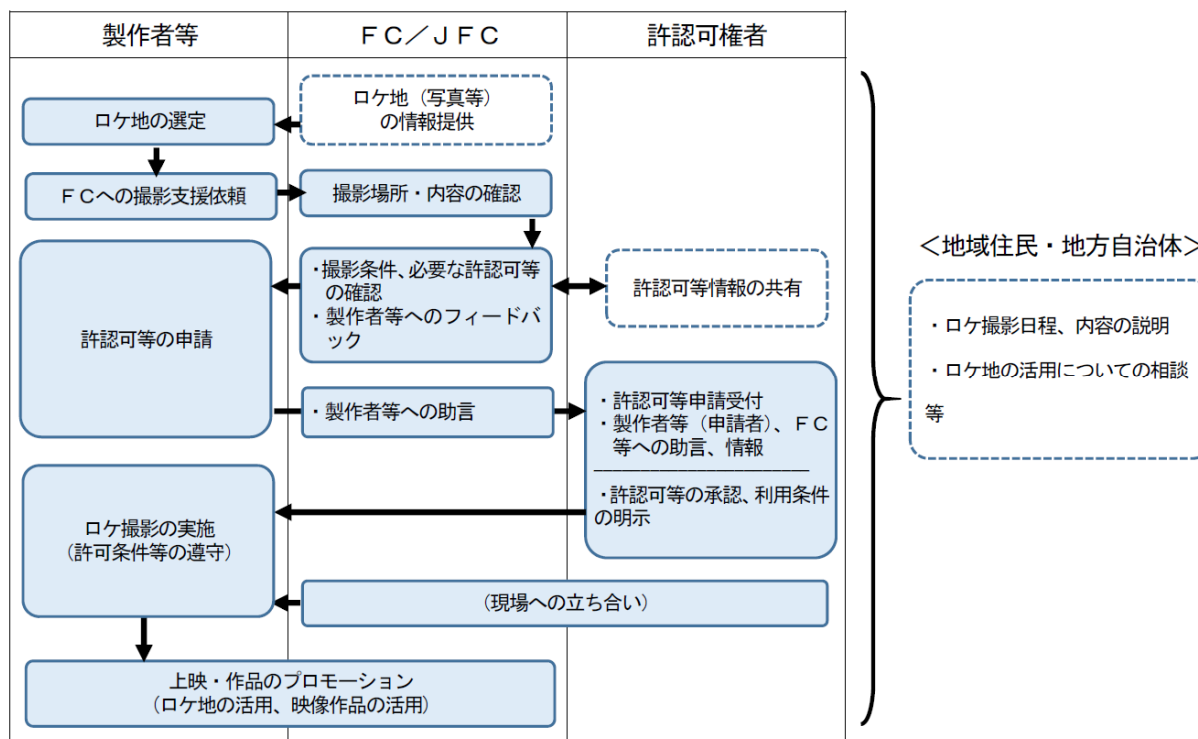
ガイドライン (案) の背景

- 諸外国においては、財政的支援制度、許認可等に係る支援体制を整備するなど、特に大型映像作品のロケ撮影の誘致に向けた国際的な競争が激化
- 制度運用面、情報提供面、体制面等の問題からロケ撮影の手続きが円滑に行われず、大型映像作品の日本におけるロケ撮影の機会を逃す原因となっているとの指摘

ロケ撮影の誘致の目的

- ロケ撮影の誘致は、雇用創出等を通じた経済効果・地域振興、人材育成・技術底上げによる日本の映像産業の振興とともに、日本の自然的・文化的魅力の世界への発信を通じてインバウンドの促進につながる効果が期待される。
- このため、我が国の中長期的な経済成長に寄与する政策として、政府一丸となって取り組むべきもの

ロケ撮影の一般的な流れ



ロケ撮影の円滑な実施に当たって目指すべき方向性（案）

- 政府一丸となって取り組むべき重要な政策であることを関係者間で共有

JFC/FCの目指すべき方向性

- ・ ロケ撮影に関連する情報を一元的に集約し、柔軟な支援につなげる（各種法令等や例えば大規模な道路工事情報などの地域固有の情報の集約）
- ・ 地域住民との密なコミュニケーション、製作者等への適切な情報提供・助言等、許認可権者や地方自治体と連携
- ・ 外国の製作者等への情報提供を行うことに加えて、支援作品やロケ地の発信等に努める
- ・ 語学力・専門性の高い人材の育成、地域間の更なる連携促進など、一層の体制強化を図る

許認可権者の目指すべき方向性

- ・ JFC/FC等からの求めなどに応じて必要な情報共有・提供を行うことや、FCや製作者等への助言（地域住民の理解促進に資するものを含む）を行うことに努める。
- ・ 製作者等（申請者）の立場やロケ撮影の意義等を踏まえ、関係機関との連携の下、その所管する許認可等の手続の円滑化（柔軟な対応や部署間等の連携等含む）に努める。

製作者等の目指すべき方向性

- ・ 許認可等条件、法令の遵守
- ・ 許認可権者や地方自治体等とも連携し、ロケ地の地域住民と密なコミュニケーションを図り、その理解を得る。
- ・ 地域住民や地方自治体とともに、ロケ地の活性化に貢献